



人にやさしい 医療をめざして

検温は気軽な健康チェック法

脈拍、血圧、体温など人の健康には、さまざまなモノサシがあります。なかでも体温は、ご家庭で気軽に測れる、もっとも身近なチェック法です。インフルエンザやSARS対策にも体温計は重要な役割を果たしています。

熱ってどうして出るの？

体の中では常に筋肉や、肝臓、心臓など臓器の動きが熱を生み出し(基礎代謝)、脳がこの体温をコントロールしています。健康な状態なら体温は一定に保たれますが、体内にウイルスが侵入した時などは、脳が「ウイルス撃退のため、体温を高めて免疫力を強化せよ」という命令を出します。これが発熱の仕組みです。そして、ウイルスを撃退した後は、脳は「平熱に戻すため、汗をかいて放熱し冷却せよ」という命令を出します。まさに体温は健康のバロメーター、正しい平熱を知ることは大変重要です。

ワキで10分測れば37℃が平熱!!

体温は、通常、ワキ、口、耳、おしりなどで測定しますが、実は、測定場所によって体の内部の温度が伝わる時間も、得られる温度にも差があります。

ワキの検温では、「体温計が温まるのに3分、平熱は36 ~ 36.5」と思い込んでいませんか。体の内部の温度がワキに伝わり、完全に温まった時の温度を平衡温といいます。平衡温の測定はしっかりワキを閉じた状態で10分はかかります。この10分間は体温計が温まる時間ではなく、ワキに体の内部の温度がきちんと伝わるのに必要な時間です。そして、ワキで10分測ると、多少の個人差はありますが、37近辺が平熱になります。



発売20周年を迎えた予測式電子体温計

予測式電子体温計ならワキでも90秒で測定できる

水銀体温計(ガラス体温計)は、温まると膨張する水銀の特性を利用しているため、その時点の温度がそのまま表示されます。例えば2分で取り出せば、2分間温めた温度が表示されます。これを「実測式」と言います。一方、テルモの予測式は、わずかな時間で体温の温まり具合(体温の上昇カーブ)から、平衡温をマイクロコンピューターが予測して検温する方法です。この予測式により、テルモの電子体温計はワキでも平均90秒で、「ピピピッ!」という電子音とともに本来の体温をお知らせすることができるのです。

テルモは1921年、北里柴三郎博士をはじめとする医学者たちによって、すぐれた体温計の国産化をめざし創立されました。現在では、総合医療メーカーとして大きな発展を遂げていますが、創立より蓄積してきたテルモの体温計技術は、今でも着実に進化しています。

POINT — ワキの下での正しい測り方 —

1. ワキの下の汗をふきます。
 - » 汗をかいていると正確に測ることができません。
2. ワキのくぼみの中央に体温計の先端をあてます。
 - » ワキの中心より少し手前には太い血管が流れているため、温まりやすいのです。
3. 体温計が上半身に対して30度くらいになるようにしてワキをしっかりと閉じ、手のひらを上向きにします。
 - » よく体温計を上半身に対し90度にして測っている人を見かけますが、これでは正確な体温が伝わりにくくなってしまいます。





⇒ 腹膜透析液、血糖測定器、電子体温計など

糖尿病ケアシステム、腹膜透析システムの売上は増加しましたが、栄養食品事業を従来の生活医療商品群からホスピタル商品群に分類を変更した影響により、前年同期比で8.6%減少しました。



<血糖測定システム>

11,446 百万円

生活医療商品群
11.0%

人工血管
2.8%

人工心肺システム
13.0%

カテーテルシステム
17.2%

輸血関連
7.0%

心臓・血管領域商品群
33.0%

34,281 百万円

⇒ 血管造影用カテーテル、PTCA拡張カテーテル、人工心肺システム、人工血管など

国内外で、カテーテルシステム、人工心肺システムの売上が堅調であったことに加え、人工血管事業の寄与もあり、前年同期比で24.4%増加しました。



<PTCA拡張カテーテル>

⇒ 注射器類、臨床検査器具類、高カロリー輸液剤、血液バッグなど

国内では高カロリー輸液剤やプレフィルドシリンジの売上が好調でした。海外では輸血関連商品が売上を伸ばし、前年同期比で7.4%増加しました。

ホスピタル商品群
56.0%

58,249 百万円

汎用医療器
34.3%

医薬品類
14.7%



<高カロリー輸液剤>

「生活医療商品群」の区分に含めておりました「栄養商品」について、病院市場における総合的な輸液・栄養事業戦略を考慮し、今中間期より「ホスピタル商品群」の「医薬品類」の区分に含めるよう変更しております。

Topics 1 | トピックス1



② 【「企業倫理賞」を受賞】

社会活動の積極的な企業を表彰する朝日新聞文化財団主催の2003年度「企業の社会貢献度調査」で「企業倫理賞」を受賞しました。法令遵守はもちろん倫理的指針を「テルモ倫理コード」で定め社員が遵守していること、倫理相談窓口「ロバの耳」導入など地道な企業倫理推進活動などに高い評価をいただきました。

この受賞を励みに、これからも社員一人ひとりが自ら考え、企業倫理に沿った行動を心がけてまいります。



② 【「富士山森づくり」活動を開始】

8月2日、ボランティア団体「富士山自然の森づくりの会」と共催で第1回「テルモ富士山森づくり」を行いました。当日は、富士山の国有林に植えられた広葉樹の苗木を守り育てるため、ススキなどの下草刈りをしました。今後も良き企業市民として社会に貢献する活動を続けてまいります。



② 【新テレビCMの放映スタート】

新しいテレビCMは当社創立者の一人で、近代医学の父・北里柴三郎博士をモチーフにしています。博士の写真を中心とした映像と、当社の若手開発者が博士に宛てて書いた手紙の朗読で構成されています。博士の医療への情熱が「人にやさしい医療へ挑み続ける」企業姿勢に受け継がれていることをメッセージしています。以下の当社提供番組にて、毎週放映しております。是非ご覧ください。

「ザ! 鉄腕! DASH!!」日曜日 19:00～19:58 日本テレビ系列
 「ジョーシキの時間2」木曜日 19:54～20:54 日本テレビ系列



北里柴三郎博士

テルモと北里柴三郎博士との関係

1921年(大正10年)第一次世界大戦の影響でドイツからの体温計の輸入が途絶え、良質な国産体温計が医師の間で強く望まれていました。大日本医師会会長で医学会の重鎮であった北里柴三郎博士は、優良な国産体温計の製造という当社の設立趣旨に賛同し、設立発起人として出資者の募集に協力され、さらに会社の設立総会での議長も務められました。



Financial Data | 中間決算概要

② 中間連結貸借対照表

第89期中間：2003年9月30日現在
第88期中間：2002年9月30日現在

[単位：百万円]

科目	第88期中間	第89期中間
(資産の部)		
流動資産	130,504	133,461
現金及び預金	38,670	38,057
受取手形及び売掛金	49,243	53,946
たな卸資産	35,891	34,187
その他	7,300	8,209
貸倒引当金	601	940
固定資産	146,397	153,839
1.有形固定資産	116,087	112,856
建物及び構築物	47,146	44,442
機械装置及び運搬具	32,535	30,313
土地	24,040	23,597
その他	12,364	14,502
2.無形固定資産	7,487	21,861
3.投資その他の資産	22,822	19,121
投資有価証券	8,063	8,932
その他	14,758	10,188
資産合計	276,902	287,300
(負債の部)		
流動負債	74,463	72,492
支払手形及び買掛金	18,955	19,309
短期借入金	18,623	21,932
1年内返済長期借入金	289	801
1年内償還社債	10,000	
その他	26,596	30,450
固定負債	25,510	25,893
長期借入金	1,623	5,778
退職給付引当金	22,022	18,163
その他	1,864	1,951
負債合計	99,974	98,386
少数株主持分	59	51
(資本の部)		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	52,103	52,103
利益剰余金	104,549	121,777
その他有価証券評価差額金	76	536
為替換算調整勘定	4,471	6,111
自己株式	14,105	18,160
資本合計	176,868	188,863
負債、少数株主持分及び資本合計	276,902	287,300

② 中間連結損益計算書

第89期中間：2003年4月1日～2003年9月30日
第88期中間：2002年4月1日～2002年9月30日

[単位：百万円]

科目	第88期中間	第89期中間
売上高	94,299	103,978
売上原価	49,410	51,879
売上総利益	44,888	52,098
販売費及び一般管理費	31,802	35,439
営業利益	13,086	16,658
営業外収益	565	555
営業外費用	1,790	1,432
経常利益	11,861	15,781
特別利益	151	54
特別損失	197	1,262
税金等調整前中間純利益	11,815	14,573
法人税、住民税及び事業税	6,129	3,024
法人税等調整額(減算)	1,160	3,267
少数株主利益(損失)	5	8
中間純利益	6,852	8,289

② 中間連結キャッシュ・フロー計算書

第89期中間：2003年4月1日～2003年9月30日
第88期中間：2002年4月1日～2002年9月30日

[単位：百万円]

科目	第88期中間	第89期中間
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,275	21,205
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,035	5,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,046	8,777
現金及び現金同等物の中間期末残高	38,670	38,057

売上高について

国内では、新高カロリー輸液剤やプレフィルドシリンジなどが順調に売上を伸ばしました。海外ではカテーテルシステムや人工心臓システムが堅調であったことに加え、買収した人工血管事業も寄与しました。この結果、連結売上高は前年同期比10.3%増の1,040億円となりました。

利益について

高付加価値商品の売上が伸長したこと、及び、国内工場でのコストダウンや、アジア工場への生産移管が順調に進んだことにより、粗利益率が改善しました。さらに全社的な経費圧縮に努めた結果、営業利益は前年同期比27.3%増の167億円、中間純利益は前年同期比21.0%増の83億円となりました。

② 中間単体損益計算書

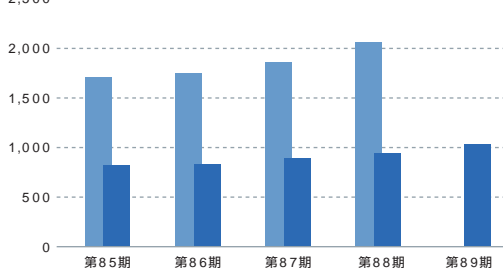
第89期中間：2003年4月1日～2003年9月30日
第88期中間：2002年4月1日～2002年9月30日

[単位：百万円]

科目	第88期中間	第89期中間
売上高	72,878	78,877
売上原価	38,629	40,401
売上総利益	34,249	38,476
販売費及び一般管理費	23,489	24,792
営業利益	10,759	13,683
営業外収益	901	902
営業外費用	1,467	1,067
経常利益	10,193	13,519
特別利益	146	68
特別損失	194	495
税引前中間純利益	10,145	13,091
法人税、住民税及び事業税	5,695	1,899
法人税等調整額(減算)	1,270	3,303
中間純利益	5,720	7,889
前期繰越利益	29,323	45,672
中間未処分利益	35,044	53,561

② 連結売上高推移

(億円) ■ 通期 ■ 中間



② 中間単体貸借対照表

第89期中間：2003年9月30日現在
第88期中間：2002年9月30日現在

[単位：百万円]

科目	第88期中間	第89期中間
(資産の部)		
流動資産	112,311	109,131
現金及び預金	32,185	28,200
受取手形及び売掛金	46,812	48,662
たな卸資産	23,246	22,020
その他	10,440	10,891
貸倒引当金	374	643
固定資産	171,383	185,418
1.有形固定資産	90,380	87,483
建物	35,158	33,144
機械及び装置	20,019	19,196
土地	22,803	22,467
その他	12,398	12,674
2.無形固定資産	2,194	2,415
3.投資その他の資産	78,808	95,519
投資有価証券	7,219	7,399
関係会社株式	49,994	71,099
関係会社出資金	3,818	3,818
関係会社長期貸付金	3,192	3,080
その他	14,583	10,121
資産合計	283,694	294,550
(負債の部)		
流動負債	62,572	58,401
支払手形及び買掛金	18,044	18,578
短期借入金	12,590	16,590
1年以内償還社債	10,000	
その他	21,937	23,233
固定負債	23,102	23,206
長期借入金		5,000
退職給付引当金	21,454	17,392
長期預り保証金	1,647	813
負債合計	85,674	81,607
(資本の部)		
資本金	38,716	38,716
資本剰余金	52,103	52,103
利益剰余金	121,229	139,746
その他有価証券評価差額金	76	536
自己株式	14,105	18,160
資本合計	198,019	212,942
負債・資本合計	283,694	294,550



③ 【男性用圧迫ストッキング「ジョブスト フォーメン」を発売(4月14日)】

男性用の圧迫ストッキング「ジョブスト フォーメン」を医療機関向けに発売しました。圧迫ストッキングは下肢静脈瘤の方の血流を促進するためなどに使用されています。下肢静脈瘤とは、血液の逆流を防ぐ静脈の弁が壊れ、血液が足の静脈内にたまってしまふ状態を言います。特に長時間の立ち仕事をしている方や、出産後の女性などに多く見られます。しかし、近年はライフスタイルの多様化により、下肢静脈瘤は男性の方にも増えています。



男性用圧迫ストッキング

③ 【「テルモ電子血圧計P1000(愛称:スルーイン血圧計)を発売(6月1日)】



電子血圧計

腕に通すだけで簡単に、正確に測れる家庭用電子血圧計「テルモ電子血圧計P1000(愛称:スルーイン血圧計)を発売しました。「スルーイン血圧計」は、ご利用者の方々から寄せられた「簡単に装着できて、正確に血圧を測定したい」との声を参考に開発した商品です。この血圧計は、腕のサイズに合わせて腕帯を調節し、取ってを持って腕に通すだけで、簡単に装着できます。また、新技術「ダブルカフ方式」の採用により、測定値の正確性を高めています。

「医療用具承認番号21500BZZ00047」

② バイオセンサーズ社とドラッグエルーティングステント(薬剤溶出ステント)のライセンス契約を締結

本年10月、米国医療機器メーカーのバイオセンサーズ社と、日本市場向けにドラッグエルーティングステント(以下、DEステント)のライセンス/供給に関する正式契約を締結しました。DEステントは、狭心症や心筋梗塞などでつまった心臓の冠動脈を広げるための金属網(ステント)に、薬剤を塗布した治療器具で、広げた冠動脈の血管内に留置します。留置後、ステントから薬剤が徐々に周囲の組織に放出されることにより、従来のPTCA拡張カテーテルやステント治療において血管が再びつまってしまう「再狭窄」を低減する効果が期待できます。

現在ヨーロッパにおいて臨床効果を評価するための臨床試験を実施中です。今後、日本の医療関係者の協力を得ながら、日本でのDEステントの本格的な臨床試験を目指してまいります。

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社、第89期(2003年4月1日～2004年3月31日)中間決算の概要につきまして、ご説明申し上げます。

当中間期は、引き続きグローバルレベルでの企業間競争が激化する中、国内では4月に特定機能病院の入院医療の包括化が導入されたほか、健康保険の被保険者本人の3割負担への引き上げなど、市場環境は一層厳しさを増しております。このような中、当社は主要戦略商品の売上が好調であったことに加え、生産コスト削減への取り組みが奏効し、また4月に本格導入した社内カンパニー制の定着によって、市場へのプロモーションのスピードアップが図れたこと等により、売上、利益ともに二桁伸長することができました。

また、当社は本年7月、財団法人朝日新聞文化財団が実施する「企業の社会貢献度調査2003」で「企業倫理賞」を受賞いたしました。今回の受賞は当社の企業倫理の社内推進活動が評価されたものですが、当社ではこのほかにも環境保全活動をはじめとする社会的責任体制について、経営の重要施策としてその充実に積極的に取り組んでおります。

今後もこのような経営の基本姿勢を堅持しながら、利益の最大化と持続的な成長を目指し、医療の安全と効率化に寄与する高付加価値商品の提供、及び他社と差別化の図れるユニークなオンリーワン商品の継続的な市場投入を図ってまいります。一方、生産コストの低減を目的に、引き続き中国及びフィリピン工場への生産移管、原材料の海外調達拡大によるコスト削減、さらに全社的な業務の見直しや効率化の追求により、一層のコストダウンを図ってまいります。

なお、中間配当金につきましては、1株当たり1円50銭の増配を行い、1株につき7円とさせていただきます。また、年間配当金は当中間配当金を含め、1株につき14円を予定しております。

これからも「医療を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、当社独自の幅広いコア技術を活用し、世界中の患者様や医療関係者の方々に、常に価値ある、安全で高品質の商品を提供することで、広く社会に貢献してまいりますので、株主の皆様には一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

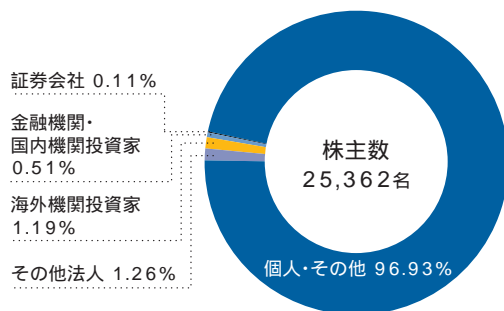
代表取締役社長

和地 孝

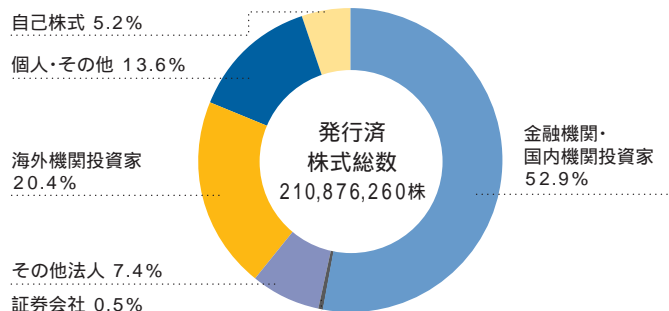




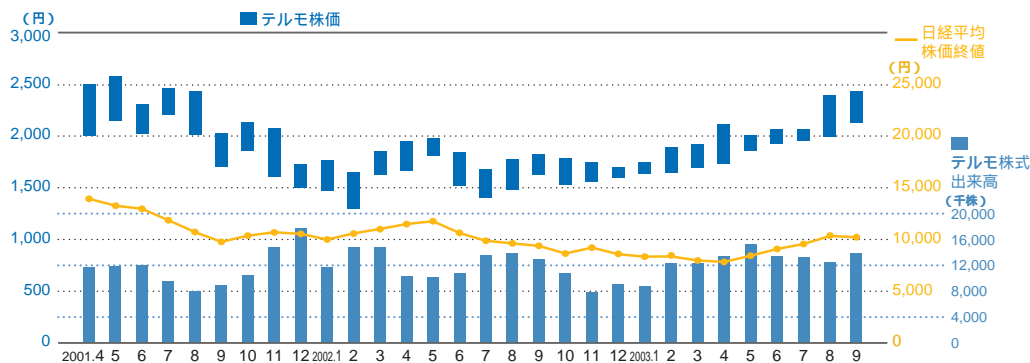
株主数別状況



株式所有者別状況



株価チャート



(単位:千株) (単位:%)

大株主10社	持株数	議決権比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	18,557	9.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	15,576	7.8
第一生命保険相互会社	9,806	4.9
安田生命保険相互会社	7,258	3.6
東京海上火災保険株式会社	6,000	3.0
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	5,810	2.9
UFJ信託銀行株式会社信託勘定A口	5,394	2.7
株式会社みずほコーポレート銀行	4,675	2.3
株式会社東京三菱銀行	4,611	2.3
三菱信託銀行株式会社	3,831	1.9

当社は自己株式10,891千株を保有しておりますが、議決権がないため、上表より除外しております。

発行する株式の総数 500,000,000株

発行済株式の総数 210,876,260株

期末株主数 25,362名

③ 会社概要(2003年9月30日現在)

設立 1921年9月17日
 資本金 38,716,355,747円
 社員数 8,789名(単体4,106名)
 事業内容 医薬品、栄養食品、血液バッグ、
 各種ディスプレイ医療器具、
 人工心肺システム、カテーテルシステム、
 腹膜透析関連、血糖測定システム、ME機器・
 電子体温計等の医療用機器の製造・販売

事業所紹介

本社 東京都渋谷区
 研究開発センター 神奈川県足柄上郡中井町
 富士宮工場 静岡県富士宮市
 愛鷹工場 静岡県富士宮市
 甲府工場 山梨県中巨摩郡昭和町
 医器研社 埼玉県狭山市

国内販売拠点

札幌、盛岡、仙台、新潟、宇都宮、水戸、大宮、川越、千葉、松戸、東京、
 東京第二、多摩、横浜、湘南、松本、静岡、名古屋、津、金沢、京都、
 大阪、堺、北大阪、神戸、岡山、広島、高松、松山、徳島、高知、福岡、
 北九州、大分、熊本、鹿児島、宮崎、沖縄

海外生産拠点

テルモメディカル社(アメリカ メリーランド州)、
 テルモヨーロッパ社(ベルギー ブラバント州/イギリス マージーサイド郡)、
 テルモカーディオバスキュラーシステムズ社
 (アメリカ ミシガン州、カリフォルニア州、メリーランド州、
 マサチューセッツ州/メキシコ タマウリパス州)、
 テルモハート社(アメリカ ミシガン州)、
 バスケテック社(イギリス グラスゴー)、
 泰爾茂医療産品(杭州)有限公司(中国 浙江省杭州)、
 テルモフィリピンズ社(フィリピン ラグナ州)、
 テルモベンボール社(インド ケララ州)

海外販売拠点

[欧州]

テルモヨーロッパ社、テルモイタリア社、テルモスペイン社、
 テルモ英国社、テルモスウェーデン社、
 ラボラトワールテルモフランス社、テルモドイツ社、
 バスケテック社(イギリス、ドイツ)、ベネルクス支店(ベルギー)

[米州]

テルモメディカル社、テルモラテンアメリカ社、
 バスケテック社(アメリカ)
 テルモカーディオバスキュラーシステムズ社、
 テルモメディカル・ド・ブラジル社、テルモメディカル・メヒコ社

[アジア]

テルモコリア社、テルモタイランド社、テルモインドネシア社、
 テルモマーケティングフィリピンズ社、泰爾茂中国(香港)有限公司、
 台北、シンガポール、クアラルンプール、オーストラリア、
 ドバイ、チェンナイ、上海、北京、広州

③ 役員(2003年9月30日現在)

代表取締役社長	和地 孝	取締役 上席執行役員	松村 啓史	執行役員	梅津 親生
代表取締役 副社長執行役員	高橋 晃	取締役 執行役員	三村 孝仁	執行役員	知久 一雄
取締役 専務執行役員	對田 恒雄	取締 役	野々山 徹	常任監査役(常勤)	谷 辰郎
取締役 専務執行役員	久呉 高博	執行 役員	多田 健治	常任監査役(常勤)	神部 悠三
取締役 常務執行役員	原 八郎	執行 役員	上杉 潔	監 査 役	佐野 榮三郎
取締役 常務執行役員	三浦 滋	執行 役員	小熊 彰	監 査 役	杉崎 文男
取締役 常務執行役員	武 菊夫	執行 役員	二宮 正吾		
取締役 常務執行役員	中尾 浩治	執行 役員	高木 達夫		
取締役 常務執行役員	松村 光雄	執行 役員	宮口 勝彦		

(注)1 取締役野々山徹氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。

2 監査役佐野榮三郎および杉崎文男の両氏は、「株式会社
 の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18
 条第1項に定める社外監査役であります。



Information

株式についてのご案内

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年決算期の翌日から3ヵ月以内に開催します。
利益配当金支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 その他必要がある場合は、取締役会の決議により、あらかじめ公告して設定します。
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 (郵便物送付・電話照会)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋居一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-707-696(フリーダイヤル)
同取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式の数	100株

お知らせ

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-864-490で24時間承っておりますのでご利用ください。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込することができます。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。

テルモ株式会社(証券コード:4543)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷二丁目44番1号
TEL.03-3374-8111(代表)
URL <http://www.terumo.co.jp/>

①、TERUMO、テルモはテルモ(株)の登録商標です。
スルーインはテルモ(株)の商標です。
JOBSTはビーエスエヌメディカルの登録商標です。